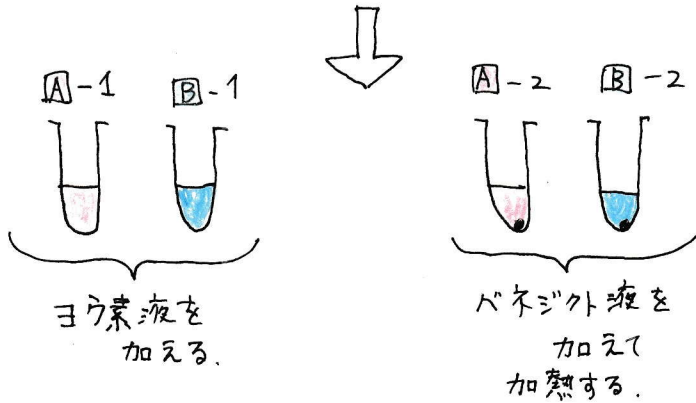
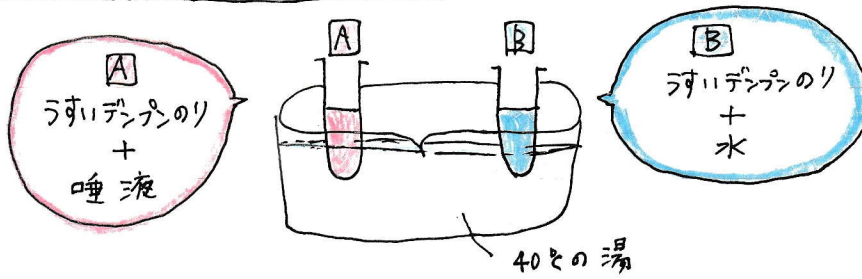


実験 唾液のはたらきについて



→ このグループには必ず(沸騰石)を入れること。
理由は(液かきこぼれるを防ぐ)ため。

手順1: 試験管A Bを用意する。

Aには ヲウイデンブンのリと唾液を入れる。

Bには ヲウイデンブンのリと水を入れる。

手順2: AとBを約(40)°Cの湯の中に入れて5分間温める。

なぜこの温度にするかといえは、(ヒトの体温に近い温度)だから。

手順3: A、Bの溶液を半分ずつ別の試験管に分けて入れ、

A-1、A-2、B-1、B-2とする。

手順4: A-1とB-1のグループにはヨウ素液を加えて反応をみる。

A-2とB-2のグループには、バネジクト液を加えて反応をみる。

☆ ヲウ素液に反応した試験管は (B - 1) である。

☆ バネジクト液に反応した試験管は (A - 2) である。

☆ ヲウ素液はデンプンに反応したら → (青紫) 色になる。

☆ バネジクト液は麦芽糖やブドウ糖に反応したら → (赤褐) 色の沈殿ができる